

●長崎県立大学 令和6年度第1回教育研究評議会 議事録

日 時	令和6年4月10日(水) 14:40~15:25
場 所	佐世保校第1、2会議室
出席者	浅田学長、橋本副学長、岩重副学長、大塚副学長、松崎副学長、谷澤経営学部長、綱地域創造学部長、関谷国際社会学部長、有田情報システム学部長、古場看護栄養学部長、山本地域創生専攻長兼地域社会マネジメント専攻長、平岡情報工学専攻長、倉橋人間健康科学専攻長、西岡佐世保校附属図書館長、井上事務局長、山田シーボルト校事務局長、榊原学生支援部長
配付資料	<p>【資料1】名誉教授称号付与について</p> <p>【資料2】客員研究員の受入</p> <p>【資料3】令和5年度卒業予定者内定取得状況</p> <p>【資料4】令和6年度長崎県立大学入学者数</p> <p>【資料5】令和6年度学内委員会等委員</p> <p>【資料6】学生支援システムの更新について</p> <p>【資料7】令和6年度学長が掲げる目標</p> <p>【資料8】長崎県立大学入学式学長訓示</p> <p>【資料9】令和6年度研究倫理・コンプライアンス教育研修について</p> <p>【資料10】今後の信頼回復に向けて</p>
議 事	<p>【協議事項1. 名誉教授称号付与について】</p> <p>資料1に基づき、学長から次のような説明があり、了承された。</p> <p>名誉教授称号授与規程第2条及び名誉教授称号授与に関する細則第2条に定める選考基準に基づき、学部長又は専攻長から該当者8名が推薦された。いずれも、授与規程第2条第1号又は第3号に該当する。</p> <p>また、定年以前に退職した元教員で、過去に授与が決定した者のうち、昨年度、年齢要件である65歳に達した3名についても今回併せて授与することを報告した。</p> <p>【協議事項2. 客員研究員の受け入れについて】</p> <p>資料2に基づき、情報システム学部長から次のような説明があり、了承された。</p> <p>令和6年度の客員研究員受入について、1名(継続)の申請書が提出されているため受け入れたい。</p> <p>【報告事項1. 令和5年度卒業予定者の就職内定状況】</p> <p>資料3に基づき、学生支援部長から次のように報告された。</p> <p>令和6年3月末時点での内定状況は、大学全体で98.8%、前年比-0.5ポイントである。県内就職率は36.4%で、前年比+3.6ポイントである。</p> <p>4月末で令和5年度の就職率が確定することになるが、現時点の未内定者7名に対して引き続き支援を行う。</p>

【報告事項2. 令和6年度長崎県立大学入学者数】

資料4に基づき、学生支援課長から、各学部学科及び地域創生研究科の入学予定者に対する過不足状況について報告された。

【報告事項3. 令和6年度学内委員会等委員】

資料5に基づき、総務課長から、今年度の学内委員会委員について報告された。

【報告事項4. 学生支援システムの更新】

資料6に基づき、企画広報課長から次のように報告された。

現学生支援システムのサポートが令和7年10月で終了するため、新たなシステムの導入が必要となる。現在、仕様書の調整を行っており、今後入札・構築の上、学生や教職員向けに操作説明会等を行い、10月から本格稼働の予定である。

【報告事項5. 令和6年度学長が掲げる目標】

資料7に基づき、学長から、「令和6年度学長が掲げる目標」の概要が説明された。

【報告事項6. 令和6年度長崎県立大学入学式学長訓示】

資料8に基づき、学長から次のように報告された。

先日の入学式で新入生に対し述べたもので、大学のホームページにも掲載しているが、参考までに教職員にも知ってもらうため報告するものである。

【報告事項7. 令和6年度研究倫理・コンプライアンス教育研修】

資料9に基づき、学長から、次のように報告された。

令和6年度研究倫理・コンプライアンス教育研修を実施する。6月30日までに指定されたコースを受講し、修了証を担当に提出するよう、所属の教職員への案内をお願いしたい。

【報告事項8. 今後の信頼回復に向けて】

資料10に基づき、学長から次のように報告された。

改めて今年度は不祥事がないようにするため、年度当初に教職員に向けて資料のとおり周知したい。所属の教職員への案内をお願いしたい。

以上